

科目	事業名	広域常備消防費													
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる													
		消防・救急医療体制の充実													
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	01 常備消防費							
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳													
	759,402 千円 (+23,523 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等								
主管	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	759,402 千円									
危機管理課	1 事業目的 消防に関する事務を尾張中部広域圏で行うため、清須市、北名古屋市及び豊山町で構成する西春日井広域事務組合へ、当該組合理約で定める応分の負担金を支出する。														
	2 事業内容 西春日井広域事務組合理約第8条の規定により、西春日井広域事務組合へ負担金を支出する。														
	(1) 西春日井広域事務組合消防負担金														
	ア 負担割合														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>項 目</th> <th>割 合</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>均等割</td> <td>20%</td> </tr> <tr> <td>住民基本台帳人口割（前年10月1日）</td> <td>10%</td> </tr> <tr> <td>組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）</td> <td>70%</td> </tr> </tbody> </table>						項 目	割 合	均等割	20%	住民基本台帳人口割（前年10月1日）	10%	組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）	70%	
	項 目	割 合													
	均等割	20%													
	住民基本台帳人口割（前年10月1日）	10%													
	組合構成市町の基準財政需要額割（前年度）	70%													
	イ 支出科目														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>西春日井広域事務組合消防負担金</td> <td>759,381 千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合消防負担金	759,381 千円				
区 分	内 容	事業費													
負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合消防負担金	759,381 千円													
(2) 西春日井広域事務組合権限移譲分担金															
ア 負担割合 西春日井広域事務組合理約第3条第4号に掲げる事務の処理に要する経費として、愛知県から組合市町に交付される権限移譲交付金の額															
イ 支出科目															
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>負担金、補助及び交付金</td> <td>西春日井広域事務組合権限移譲分担金</td> <td>21 千円</td> </tr> </tbody> </table>						区 分	内 容	事業費	負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合権限移譲分担金	21 千円				
区 分	内 容	事業費													
負担金、補助及び交付金	西春日井広域事務組合権限移譲分担金	21 千円													
3 事業効果 当該負担金の支出により、消防組織法で定める市町村の消防責任及び消防機関の設置義務を果たし、市民の生命、身体及び財産を火災から保護することができる。															

科目	事業名	消防施設費				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		消防・救急医療体制の充実				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	22,921 千円 (+6,912 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	22,921 千円
危機管理課	1 事業目的 消防活動を行う上で必要とされる消防団詰所、消防水利などの関係施設を適正に管理し、火災時における対応の万全を期する。					
	2 事業内容					
	(1) 消防団詰所管理費 消防団の活動拠点となる消防団詰所を適正に管理する。					
	ア 主な支出科目					
	区分		内容		事業費	
	需用費		消耗品費、電気・ガス・上下水道料金及び修繕料		1,501 千円	
	使用料及び賃借料		清洲分団詰所土地借上料など		1,755 千円	
	(2) 消防団詰所整備費 消防団詰所（清洲分団）の排水を公共下水道污水管へ接続するための排水設備工事を行う。					
	ア 支出科目					
	区分		内容		事業費	
	役務費		浄化槽清掃手数料		99 千円	
	工事請負費		清洲分団詰所下水道切替工事		1,804 千円	
(3) 防火水槽等管理費						
ア 防火水槽（91 か所） 消防水利の増強を図り、市民生活の安全を確保するための防火水槽を適正に管理する。						
イ 消火栓（1,179 か所） 消火栓を管理する清須市水道事業及び名古屋市上下水道局に対し、維持管理費などの負担金を支出する。						
清須市水道事業			名古屋市上下水道局			
138 か所			1,041 か所			
ウ 主な支出科目						
区分		内容		事業費		
使用料及び賃借料		防火水槽土地借上料		1,223 千円		
負担金、補助及び交付金		清須市水道事業負担金		436 千円		
		名古屋市上下水道局負担金		15,401 千円		
3 事業効果 消防施設を適正に管理することにより、火災発生時の諸活動を円滑に行うことができる。						

科目	事業名	消防車両費				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		消防・救急医療体制の充実				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	03 消防施設費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	1,948千円 (△215千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	1,948千円
危機 管理 課	1 事業目的 消防団詰所に配置している消防車両を適正に管理し、火災発生時などにおける対応の万全を期する。					
	2 事業内容					
	(1) 消防車両管理費					
	市消防団に消防車両12台を配置し、適正に管理する。					
	ア 消防車両の配置状況					
			区 分	内 容	台 数	
			西枇杷島分団	CD-I型	3台	
			清洲分団	CD-I型	3台	
			新川分団	CD-I型	3台	
				救助資機材搭載型小型ポンプ積載車	1台	
		春日分団	CD-I型	2台		
		合 計		12台		
イ 支出科目						
		区 分	内 容	事業費		
		需用費	軽油代	279千円		
			日常修繕、車検代及び法定点検代	1,155千円		
		役務費	損害賠償任意保険料など	275千円		
		委託料	小型ポンプ積載車に係るポンプ点検業務	4千円		
		公課費	自動車重量税	235千円		
3 事業効果 消防活動に必要な不可欠な消防車両を適正に管理することにより、火災発生時などの迅速な出動と円滑な活動を行うことができる。						

科目	事業名	防災活動費（防災対策費）						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		防災・減災対策の推進						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳						
10,918 千円 (△1,003 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等		
	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	10,918 千円		
主管	1 事業目的 市の有する防災資機材の適正な管理や災害時用食料・飲料水等の備蓄などにより、防災体制の強化を図る。							
	2 事業内容 防災資機材の維持管理・修繕、災害時用食料・飲料水等の備蓄、すぐメールの配信などを行う。							
	(1) 災害時用食料・飲料水等の備蓄数量（令和6年度末見込み）							
	区 分		備蓄数					
	クラッカー		52,500 食					
	ビスコ		24,600 食					
	おこげ		10,800 食					
	おかゆ		11,840 食					
	飲料水（500ml）		17,280 本					
	液体ミルク（200ml）		630 本					
(2) 主な支出科目								
区 分	内 容		事業費					
需用費	災害時用食料・飲料水等購入費、発電機等修繕料など		6,577 千円					
役務費	通信運搬費、手数料及び保険料		579 千円					
委託料	防災資機材保守点検業務、飲料水兼用耐震性貯水槽維持管理業務など		1,915 千円					
使用料及び賃借料	登録制メール（すぐメール）システム使用料など		792 千円					
3 事業効果 市の有する防災資機材の適正な管理や災害時用食料・飲料水等の備蓄などによる防災体制の強化を図ることにより、災害から市民の生命、身体及び財産を保護することができる。								
危険管理課								

科目	事業名	地域防災リーダー養成費（防災対策費）					
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる					
		防災・減災対策の推進					
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費	
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳					
	442千円 (△28千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	442千円	
危機 管理 課	1 事業目的 地域防災リーダー養成講座及びフォローアップ講座を開催し、災害発生時に避難所運営等においてリーダーシップを発揮することができる人材を育成する。						
	2 事業内容 地域防災リーダー養成講座及びフォローアップ講座を開催する。						
	(1) 実施回数						
	ア 新規講座 3回						
	イ フォローアップ講座 2回（新規講座と共通の防災講演会・避難所での実践演習）						
	(2) 受講人数 各回50人程度（防災講演会は200人程度）						
	(3) 支出科目						
	区 分		内 容			事業費	
	需用費		消耗品費			18千円	
	役務費		案内通知郵送料			27千円	
講師派遣手数料			397千円				
3 事業効果 講義、グループワーク及び防災講演会などを通じて、新たに地域防災リーダーを養成することにより、地域防災力の更なる向上を図ることができる。 また、過去に実施した養成講座の修了者に対し、避難所にて実践的な演習を行うなどのフォローアップを実施することにより、地域防災リーダーとしての意欲向上やスキルアップを図ることができる。							

科目	事業名	自主防災活動支援補助金（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	6,972千円 (△8千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	6,972千円
危 機 管 理 課	1 事業目的 地域住民による自主防災組織が行う防災資機材の購入などに対し、補助金を交付することにより、自主防災活動の活性化を図る。					
	2 事業内容 清須市自主防災組織補助金交付要綱及び清須市消火器の消火薬剤詰め替え費補助金交付要綱の規定により、補助金を交付する。					
	(1) 自主防災組織補助金					
	ア 防災資機材購入事業（ハード事業）					
	区 分		内 容			
	情報伝達用資機材		携帯用ラジオ、トランシーバー、メガホン、ハンドスピーカー及び仮設用掲示板など			
	消火用資機材		消火用ホース、格納器具一式、バケツ、ヘルメット、防火衣、とび口、消火器及び消火器格納箱など			
	救助用資機材		チェーンソー、ジャッキ、スコップ、ハンマー、バール、ロープ、つるはし、おの、のこぎり及びはしごなど			
	救護用資機材		救急医療用具、担架、車椅子、テント、簡易トイレ及び毛布など			
	避難用資機材		発電機、投光機、コードリール、強力ライト、リヤカー、腕章及びヘッドランプなど			
給食給水用資機材		給水タンク、浄水機、ビニールシート、釜、鍋、保存用食料及び飲料水など				
イ 自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 手づくりハザードマップの作成及び研修会の開催など						
(2) 消火器の消火薬剤詰め替え費補助金 火災や防災訓練などで使用された消火器の消火薬剤の詰め替えに要する費用に対し、補助金を交付する。						
(3) 支出科目						
区 分		内 容		事業費		
負担金、補助及び 交付金		自主防災組織補助金		5,850千円		
		消火器の消火薬剤詰め替え費補助金		1,122千円		
3 事業効果 防災資機材購入事業や自主防災組織活性化事業を通じ、自主防災組織の活動を支援することにより、地域防災力の向上に寄与することができる。						

科目	事業名	地域防災組織育成助成事業費補助金（防災対策費）				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		防災・減災対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	1,700千円 (+600千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	0千円	0千円	0千円	1,700千円	0千円
危 機 管 理 課	1 事業目的 地域住民による自主防災組織が行う防災資機材の購入などに対し、補助金を交付することにより、自主防災活動の活性化を図る。					
	2 事業内容 ブロック単位で組織する自主防災組織が設置・管理する防災資機材の購入費用の一部に対し、補助金を交付する。					
	(1) 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
負担金、補助及び交付金		防災資機材整備に対する補助金 (阿原ブロック自主防災会)		1,700千円		
3 事業効果 防災資機材の購入に対する補助金交付を通じ、自主防災組織の活動を支援することにより、地域防災力の向上に寄与することができる。						

科目	事業名	防災備蓄倉庫整備費（防災対策費）																				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																				
		防災・減災対策の推進																				
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費														
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳																				
47,090 千円 (皆増)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																
	6,053 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	41,037 千円																
主管	1 事業目的 指定避難所に設置されている防災備蓄倉庫の老朽化が進み、扉の開閉が困難となっていたり、雨漏りにより防災資機材の管理に影響が出ている箇所があるため、防災備蓄倉庫の整備及び必要な防災資機材の購入を行う。																					
	2 事業内容 令和6年度及び7年度にかけて、指定避難所の防災備蓄倉庫を整備し、必要な防災資機材を購入する。(令和6年度は春日中学校を始めとした7箇所の防災備蓄倉庫の整備及び10箇所の防災資機材の購入を予定)																					
	(1) 支出科目																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費（エアベッド、携帯トイレ、ごみ箱等）</td> <td>2,973 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>防災備蓄倉庫整備に係る設計業務</td> <td>10,868 千円</td> </tr> <tr> <td>工事請負費</td> <td>防災備蓄倉庫整備工事</td> <td>17,875 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>かまど、テント、投光器、コードリール等の防災資機材</td> <td>15,374 千円</td> </tr> </tbody> </table>							区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費（エアベッド、携帯トイレ、ごみ箱等）	2,973 千円	委託料	防災備蓄倉庫整備に係る設計業務	10,868 千円	工事請負費	防災備蓄倉庫整備工事	17,875 千円	備品購入費	かまど、テント、投光器、コードリール等の防災資機材	15,374 千円
	区 分	内 容	事業費																			
	需用費	消耗品費（エアベッド、携帯トイレ、ごみ箱等）	2,973 千円																			
	委託料	防災備蓄倉庫整備に係る設計業務	10,868 千円																			
	工事請負費	防災備蓄倉庫整備工事	17,875 千円																			
	備品購入費	かまど、テント、投光器、コードリール等の防災資機材	15,374 千円																			
	3 事業効果 老朽化した防災備蓄倉庫を更新し、必要な防災資機材を購入することで、指定避難所において避難者が安全・安心に避難所生活を送ることに寄与することができる。																					
危																						
機																						
管																						
理																						
課																						

科目	事業名	防災行政無線費						
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる						
		防災・減災対策の推進						
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳						
	15,847 千円 (△2,988 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等	
0 千円		0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	15,847 千円		
主管	1 事業目的 災害時等に地域住民へ情報を速やかに伝達するため、防災行政無線設備を常時良好な状態に維持・管理するとともに、防災の諸活動における連絡体制を確立させ、市民生活の安全と安心を確保する。							
	2 事業内容							
	(1) 防災行政無線管理費							
	防災行政無線が不具合なく使用できるよう、常に良好な状態に管理する。							
	ア 防災行政無線の設置状況							
	同報系			移動系				
	親局、屋外拡声子局（110基）			親局、半固定型（58基）、車載携帯型（28基）及び携帯型（70基）				
	イ 支出科目							
	区分	内 容		事業費				
	需用費	光熱水費（電気）		554 千円				
（同報系無線・移動系無線修繕） 屋外子局蓄電池交換、無線装置冷却ファン		1,946 千円						
役務費	電話回線使用料		440 千円					
委託料	防災行政無線保守点検業務（同報系・移動系・Jアラート）		10,641 千円					
使用料及び賃借料	電波利用料		66 千円					
負担金、補助及び交付金	県防災行政無線運営協議会分担金		2,200 千円					
3 事業効果 電波法など関係法令に基づき適正な管理を行うことにより、良好な状態で無線を使用することができる。								
危機管理課								

科目	事業名	庄内川水防センター費				
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる				
		治水対策の推進				
	款	09 消防費	項	01 消防費	目	04 防災対策費
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳				
	13,475千円 (+1,827千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他
主管	0千円	2,003千円	0千円	0千円	690千円	10,782千円
都市 計 画 課	1 事業目的 災害時の避難場所及びコミュニティ活動などを推進するため、施設の適正な管理、運営を行う。					
	2 事業内容					
	(1) 庄内川水防センター管理費 庄内川水防センターを良好に管理、運営する。					
	ア 利用件数（見込み）					
	区 分		利用件数（見込み）			
	多目的会議室		530 件			
	イ 支出科目					
	区 分		内 容		事業費	
	需用費	消耗品費		88 千円		
		印刷製本費		26 千円		
		光熱水費		2,074 千円		
		修繕料		126 千円		
		飼料費		11 千円		
	役務費	通信運搬費		79 千円		
		し尿汲取手数料など		107 千円		
火災保険料		14 千円				
委託料	施設管理業務		1,143 千円			
	自家用発電機、消防用設備及び浄化槽の保守業務など		930 千円			
備品購入費	AED機器更新		330 千円			
負担金、補助及び交付金	防火管理者講習負担金		8 千円			
(2) 庄内川水防センター整備費 庄内川水防センターにおいて、施設の長寿命化を図るため、大規模改修に向けた現況調査を実施し、改修等の必要箇所の洗い出し及び実施設計業務を行う。						
ア 支出科目						
区 分		内 容		事業費		
委託料		大規模改修実施設計業務		8,539 千円		
3 事業効果 施設を適切に維持管理することにより、災害時における防災活動拠点及び平時における交流拠点としての機能を保持することができる。						

科目	事業名	五条川防災センター費																										
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる																										
		防災・減災対策の推進																										
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費																				
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳																										
40,727 千円 (△835,331 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等																						
	0 千円	1,653 千円	0 千円	0 千円	0 千円	39,074 千円																						
主管	1 事業目的																											
	五条川の右岸側の地区には、防災資機材等を備蓄する機能を持った施設がないことから、当該地区に指定避難所及び防災資機材等備蓄施設としての機能を有した防災センターの整備を行い、防災体制の強化を図る。																											
	2 事業内容																											
	(1) 五条川防災センター管理費																											
	五条川防災センターを適正に管理する。																											
	ア 支出科目																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>需用費</td> <td>消耗品費、印刷製本費及び光熱水費</td> <td>4,185 千円</td> </tr> <tr> <td>役務費</td> <td>通信運搬費、保険料</td> <td>298 千円</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など</td> <td>10,563 千円</td> </tr> <tr> <td>使用料及び賃借料</td> <td>NHK放送受信料及び複合機リース料</td> <td>170 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>AED機器購入</td> <td>388 千円</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	内 容	事業費	需用費	消耗品費、印刷製本費及び光熱水費	4,185 千円	役務費	通信運搬費、保険料	298 千円	委託料	清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など	10,563 千円	使用料及び賃借料	NHK放送受信料及び複合機リース料	170 千円	備品購入費	AED機器購入	388 千円
	区 分	内 容	事業費																									
	需用費	消耗品費、印刷製本費及び光熱水費	4,185 千円																									
	役務費	通信運搬費、保険料	298 千円																									
委託料	清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など	10,563 千円																										
使用料及び賃借料	NHK放送受信料及び複合機リース料	170 千円																										
備品購入費	AED機器購入	388 千円																										
(2) 五条川防災センター整備費																												
五条川防災センターの令和6年7月の供用開始に向けて、什器類の購入や他施設からの防災資機材等の搬入、設置等を行う。																												
ア 支出科目																												
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>内 容</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>委託料</td> <td>防災資機材等移設業務</td> <td>5,123 千円</td> </tr> <tr> <td>備品購入費</td> <td>什器等購入費</td> <td>20,000 千円</td> </tr> </tbody> </table>										区 分	内 容	事業費	委託料	防災資機材等移設業務	5,123 千円	備品購入費	什器等購入費	20,000 千円										
区 分	内 容	事業費																										
委託料	防災資機材等移設業務	5,123 千円																										
備品購入費	什器等購入費	20,000 千円																										
3 事業効果																												
五条川防災センターを整備することにより、本市の防災体制がより強化され、市民の防災意識の高揚や防災活動の推進、福祉の増進などにも寄与することができる。																												
危機 管理 課																												

科目	事業名	新川防災センター費								
	政策体系	安全で安心して暮らせるまちをつくる								
		防災・減災対策の推進								
	款	09 消防費		項	01 消防費		目	04 防災対策費		
	予算額 (前年度比)	財 源 内 訳								
14,453 千円 (△106 千円)	国・県支出金	使用料・手数料	分担金・負担金・寄附金	地方債	その他	一般財源等				
	0 千円	1,569 千円	0 千円	0 千円	202 千円	12,682 千円				
主管	1 事業目的 新川防災センターの適正な管理、運営を行うことにより、災害時の避難場所の確保及びコミュニティ活動などの推進を図る。									
	2 事業内容									
	(1) 新川防災センター管理費 新川防災センターを適正に管理する。									
	ア 利用件数（見込み）									
	区 分					延べ利用件数				
	集会室Ⅰ					460 件				
	集会室Ⅱ					560 件				
	和室					310 件				
	会議室					320 件				
	多目的広場					160 件				
合 計					1,810 件					
危機 管理 課	イ 支出科目									
	区 分			内 容				事業費		
	需用費			消耗品費、印刷製本費、光熱水費及び修繕料				3,100 千円		
	役務費			通信運搬費、手数料及び保険料				237 千円		
	委託料			清掃業務、警備業務、保守点検業務及び施設管理業務など				10,261 千円		
	使用料及び賃借料			NHK放送受信料、清掃用具等借上料など				525 千円		
	備品購入費			AED機器更新				330 千円		
	3 事業効果 施設を適正に維持管理することにより、災害時における防災活動拠点及び平時における交流拠点としての機能を確保することができる。									